

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ウィズ・ユー飾磨		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 6日	～	令和7年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 15名	(回答者数)	15名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 21日	～	令和7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 1日		
○分析結果			
	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動スペースが広く、のびのびと個別活動、集団活動が出来る	・室内の物の配置や活動場所のスペースの区切り、子どもたちが利用しやすい環境構成を工夫している	・常に見直しを行い、職員で意見を出し合い、楽しく安心して過ごすことが出来るように工夫していく。
2	保護者(家庭)への支援体制	・連絡帳、LINE等で利用時の様子を写真で報告し、成長を共有している。 ・子育ての悩みや、きょうだいの悩みなど家庭での困り事、今後の進路など、家族が抱く悩みや不安に寄り添い支援している。	・引き続き、家族の想いに寄り添い、支援を継続していく。
3	季節ごとのプログラムや活動内容	・楽しいイベントも大切だが、危険に関する様々な訓練、自分の命を守る大切さ、ルールを分かりやすく伝える取り組みをしている。	・活動内容がマンネリ化しないよう見直しを行い、職員間で意見を出し合い、検討していく。
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時の訓練や備えなど、保護者への周知や理解	・PDFで確認してもらおう変更時お知らせを玄関に掲示を行っているが直接お伝えする機会が少ない。	・避難訓練の様子や日々の訓練、安全対策など今以上に情報共有していく
2	他事業所との連携	・相談員や学校との情報共有は行っているが、事業所と直接情報共有することは困難である。	・直接情報共有が出来る時間調整が必要。
3	地域交流が少ない	・学校終了後の支援では、交流する機会が少ない。	・地域の公民館や参加できるイベントの情報収集に努める。